SONY

4-135-733-**02**(1)

FM/ラジオNIKKEI/MW 3バンドラジオ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-EX5MK2

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル··············· 0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話·· 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル··············· 0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話·· 0466-31-2531
※取扱説明書･リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

主な特長

- FM放送、短波放送（ラジオNIKKEI第1放送・第2放送）、中波放送（MW（AM））の3バンドポータブルラジオ。
- 中波放送（MW（AM））の高感度受信を実現する長さ18cm、直径12mmのフェライトバーアンテナ内蔵。
- 隣接局によるビート音や混信を軽減する同期検波回路を採用。
- 日本全国の主な中波放送局名を表示した、大きくて見やすい表示板。
- ラジオNIKKEIはクリスタルを使ったプリセットチューニングで3周波数をワンタッチ切り換え。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。
  —温度が非常に高い所（40℃以上）や低い所（0℃以下）。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多い所。
  —窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- ラジオの内部に液体や異物を入れないようにご注意ください。特にDC IN 6V端子に水や異物が入ると故障の原因となることがあります。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響で、カードの磁気が変化して使えなくなることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前に、次のことをお調べください。

ラジオの音が全く聞こえない

→ 音量が最小になっている
→ ◎（イヤホン）端子にイヤホンが差し込まれている
→ 電池を入れる向きが正しくない
→ 電池が消耗している
→ 外部電源で使用するとき、ACパワーアダプターがしっかり差し込まれていない
→ ACパワーアダプターをDC IN 6V端子に差し込んだまま、電池で使用しようとしている

雑音が入る、音が悪い

→ 電池が消耗している
→ 正しく選局されていない
特にラジオNIKKEI放送受信の場合にはラジオNIKKEI周波数切り換えスイッチを切り換えてみてください。放送時間や周波数にご注意ください。
→ 電波が弱い
建物や乗り物の中などでは、なるべく窓際でお聞きください
→ AM SENS切り換えスイッチがLOWになっている
→ 外部アンテナ使用の場合、正しくアースされていない。

万一故障した場合は、内部を開けずにソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

周波数範囲	バンド	周波数範囲
	FM	76.0 MHz ～ 108 MHz
	MW	530 kHz ～ 1,605 kHz
	ラジオNIKKEI第1放送	3.925 MHz
		6.055 MHz
		9.595 MHz
	ラジオNIKKEI第2放送	3.945 MHz
		6.115 MHz
		9.760 MHz

スピーカー　直径10 cm
実用最大出力　1.3W（JEITA*[1]/DC）
出力端子　◎（イヤホン）端子（ø3.5 mmミニジャック）1個
電源　DC 6V、単2形乾電池4本
DC IN 6V端子：定格DC 6V
別売りのACパワーアダプターAC-D4Lを接続して、AC 100V電源から使用可能
最大外形寸法　約264 mm×149 mm×63 mm（幅/高さ/奥行き）（JEITA*[1]）
質量　約1,050 g（乾電池含む、他の付属品含まず）

*[1] JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ソニー単2形（R14）マンガン乾電池（お試し用*[2]）（4）
キャリングベルト（1）
取扱説明書（1）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

*[2] 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

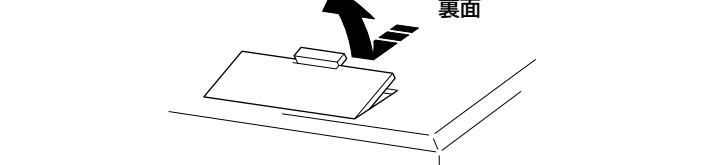
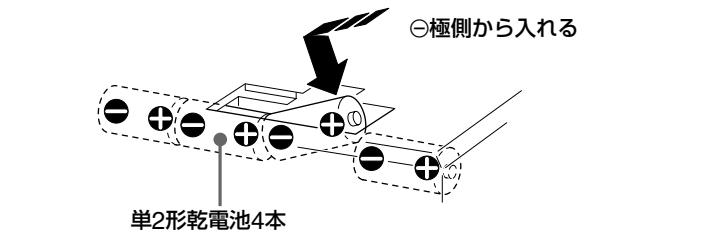
別売りアクセサリー

ACパワーアダプター　AC-D4L

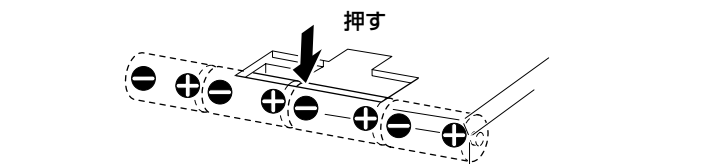
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

電源について

乾電池で使う

1 電池ぶたを開ける。

2 単2形乾電池4本を、⊕⊖を正しく入れる。

3 ふたを閉める。

乾電池を取り出すときは

図のように、⊖側を押してください。

ご注意
乾電池で使うときは、ACパワーアダプターをDC IN 6V端子から抜いてください。つながれていると乾電池では使えません。

乾電池持続時間　JEITA*

	FM	MW	ラジオNIKKEI
ソニー単2形（LR14）アルカリ乾電池	約120時間	約85時間	約82時間
ソニー単2形（R14）マンガン乾電池	約44時間	約29時間	約28時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を4本とも新しいものと交換してください。

コンセント（家庭用電源AC 100V）で使う

別売りのACパワーアダプターAC-D4LをDC IN 6V（外部電源入力）端子につなぎます。ACパワーアダプターは、DC IN 6V端子とコンセントにしっかりと差し込んでください。

乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。

ご注意
- 乾電池の液もれを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、乾電池を取り出しておくことをおすすめします。
- 長い間使用しないときは、ACパワーアダプターをコンセントとDC IN 6V端子から抜いてください。
- ACパワーアダプターは、ソニーの推奨品または同等品をお使いください。プラグの極性・その他の仕様の違う製品を使うと、故障したり、性能を十分に発揮できないことがあります。

ソニーのプラグの極性

JEITA規格極性統一型プラグと極性が異なります。購入時はソニーの従来タイプのACパワーアダプターをお求めください。

キャリングベルトの使い方

ラジオを聞く

1 POWERスイッチをONにして電源を入れる。

2 BAND切り換えスイッチで聞きたいバンドを選ぶ。

3 VOLUME調節つまみを右に回して、選局できる程度の音量にする。

4 FM放送またはMW（中波）放送を聞くときは、TUNINGつまみを回して聞きたい放送局に合わせる。
受信すると指針の先についているチューニングインジケーターが点灯します。

ラジオNIKKEIを聞くときは

ラジオNIKKEI周波数切り換えスイッチを、3MHz、6MHz、9MHzのうち、放送が最もよく聞こえる位置にあわせます。選んだ周波数のインジケーターが点灯します。

5 VOLUME調節つまみで音量を調節する。

6 TONE切り換えスイッチで音質を選ぶ

通常はHIGHにしておきます。雑音が多く聞きづらいときはLOWにします。

電源を切るときは

POWERスイッチをOFFにします。

MW（中波）放送の最適同調点を探す

放送を受信し、SYNC/NORMAL切り換えスイッチをLOWER、UPPERの位置に切り換えても音質の変わらないところに、TUNINGつまみを合わせる。

スイッチを切り換えても音質の変わらないところが最適同調点になります。
最適同調点がない場合は、UPPERまたはLOWERの、どちらか受信状態の良い方にします。

MW（中波）放送局名表示板について

このラジオは、日本全国を10地区に分け、各地区ごとに主なMW（中波）放送局の局名を表示した、MW（中波）放送局名表示板を採用しています。聞きたい放送局の周波数がわからなくても、表示されている局名を目安に選局できます。
MW（中波）放送局名表示板には10kW以上の送信出力を持つNHK第1放送と第2放送、および民放局（中継局は除く）が表示されています。表示されている放送局については、「MW（中波）放送局名表示板、民間放送局一覧表」をご覧ください。

ラジオNIKKEI周波数切り換えスイッチについて

ラジオNIKKEI放送の受信状態は、MW（中波）、FM放送と異なり季節、時間、場所などによって音が大きくなったり、小さくなったり、時にはまったく聞こえなくなることがあります。また放送時間も曜日、周波数によって違いがあります。放送が最も良く聞こえる位置にスイッチを合わせてください。インジケーターが点灯します。（TUNINGつまみを回す必要はありません。）
ラジオNIKKEI第1放送とラジオNIKKEI第2放送は、それぞれの放送内容を3種類の周波数（3MHz、6MHz、9MHz）で同時に放送しています。このラジオは6個の水晶発振器を内蔵し、これら6種類の周波数が受信できるようにあらかじめセットされています。この受信周波数を切り換えるのが、ラジオNIKKEI周波数切り換えスイッチです。

ラジオNIKKEI周波数	ラジオNIKKEI第1放送	ラジオNIKKEI第2放送
3MHz	3.925MHz	3.945MHz
6MHz	6.055MHz	6.115MHz
9MHz	9.595MHz	9.760MHz

受信状態を良くする

FM放送の場合

ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さや角度を調節します。

MW（中波）放送の場合

指向性のあるアンテナを内蔵しているので、受信状態が最も良くなるようにラジオの向きを変えてください。

ラジオNIKKEIの場合

ロッドアンテナをいっぱいに伸ばし、垂直に立てます。

ご注意

- ロッドアンテナの角度を調節するときは、付け根部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。

同期検波回路について

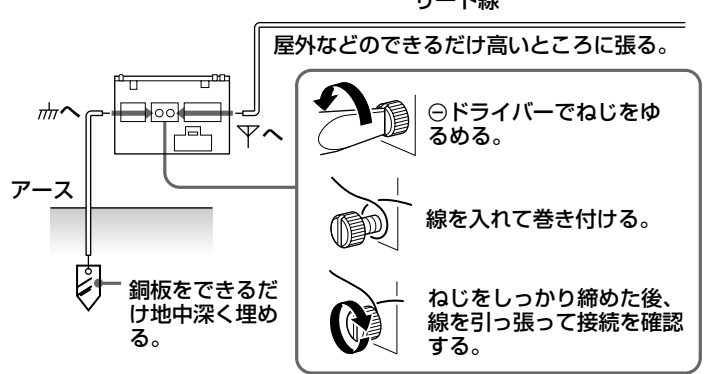
MW（中波）放送、ラジオNIKKEI放送ではふつう、搬送波の上下の周波数帯を使って変調信号を送るダブル・サイドバンド方式が用いられています。隣接局によるビート妨害や混信は、多くの場合、どちらか一方の周波数帯におこります。つまり、妨害を受けていない方だけを抽出して受信できるようにすれば、明瞭な受信ができることになります。この原理を利用したのが、同期検波回路です。ビート妨害がおこったときは、SYNC/NORMAL切り換えスイッチを、UPPERまたはLOWERの、どちらか受信状態の良い方に合わせてください。

AM SENS（AM感度）切り換えスイッチについて

MW（中波）放送やラジオNIKKEI放送を聞くときに使います。通常はHIGH（高感度）にしておきます。電波が非常に強い局を受信するときや、夜間遠くの局が聞こえすぎて近くの局が受信しにくいときにLOW（低感度）にします。

外部アンテナの接続

MW（中波）放送、ラジオNIKKEI放送の受信

MW（中波）放送は、アンテナが内蔵されているのでラジオの向きを変えて受信状態が良くなる方向を探します。
ラジオNIKKEI放送は通常ロッドアンテナを垂直にいっぱいに伸ばして受信します。
さらに良好な受信ができるようにするには、図のように外部アンテナ端子に市販のリード線をつなぎます。雑音が多い場合には、リード線を使ってアースをとります。
雑音がひどい場合には、AM SENS切り換えスイッチをLOWにします。

アースについて

リード線は⏚側につないで、もう一方の端を銅板などに巻きつけてできるだけ深く地中に埋めます。（市販のアース線やアース棒などの利用も便利です。）

ご注意

アース線はガス管には絶対につながないでください。ガスに引火することがあり危険です。

MW（中波）放送局名表示板、民間放送局一覧表

	局名		周波数(kHz)	都市名
01 北海道	HBC	北海道放送	1,287	札幌
	STV	札幌テレビ放送	1,440	札幌
02 東北	IBC	アイビーシー岩手放送	684	盛岡
	YBC	山形放送	918	山形
	ABS	秋田放送	936	秋田
	RAB	青森放送	1,233	青森
	TBC	東北放送	1,260	仙台
	RFC	ラジオ福島	1,458	福島
03 北陸．信越	KNB	北日本放送	738	富山
	FBC	福井放送	864	福井
	SBC	信越放送	1,098	長野
	MRO	北陸放送	1,107	金沢
	BSN	新潟放送	1,116	新潟
04 関東	YBS	山梨放送	765	甲府
	AFN		810	東京
	TBS	TBSラジオ	954	東京
	文化放送		1,134	東京
	IBS	茨城放送	1,197	水戸
	ニッポン放送		1,242	東京
	ラジオ日本	アール・エフ・ラジオ日本	1,422	横浜
	CRT	栃木放送	1,530	宇都宮
05 東海	CBC	中部日本放送	1,053	名古屋
	東海ラジオ	東海ラジオ放送	1,332	名古屋
	SBS	静岡放送	1,404	静岡
	GBS	岐阜放送	1,431	岐阜
06 近畿	ラジオ関西		558	神戸
	ABC	朝日放送	1,008	大阪
	KBS	京都放送	1,143	京都
	MBS	毎日放送	1,179	大阪
	OBC	ラジオ大阪	1,314	大阪
	WBS	和歌山放送	1,431	和歌山
07 中国	KRY	山口放送	765	徳山
	BSS	山陰放送	900	米子
	RCC	中国放送	1,350	広島
	RSK	山陽放送	1,494	岡山
08 四国	RKC	高知放送	900	高知
	RNB	南海放送	1,116	松山
	JRT	四国放送	1,269	徳島
	RNC	西日本放送	1,449	高松
09 九州	MRT	宮崎放送	936	宮崎
	OBS	大分放送	1,098	大分
	MBC	南日本放送	1,107	鹿児島
	RKK	熊本放送	1,197	熊本
	NBC	長崎放送	1,233	長崎
	RKB	RKB毎日放送	1,278	福岡
	KBC	九州朝日放送	1,413	福岡
10 沖縄	RBC	琉球放送	738	那覇
	ROK	ラジオ沖縄	864	那覇